



ますの子便り

万寿小学校学校便り

2022年7月6日発行

6月18日(土)は参観日でした。3年ぶりに、PTA 人権教育講演会を行うことができました。株式会社「コムパレット」代表の桐野志摩美先生に「ネット・スマホとの付き合い方」という演題でお話をいただきました。講演会の前には、6年生向けに授業も行っていただきました。

スマホやネットなどの通信機器が発達したことで、私たちの生活はとても便利になりましたが、SNSを巧みに使った犯罪も多くなりました。事例をもとにした資料を使いながら、分かりやすく話をしてくださったので、6年生の子どもたちも、保護者のみなさんも話に引き込まれていました。6年生の子どもたちと、保護者の方の感想を一部抜粋したものを載せさせていただきます。



～保護者の方～

「すごく良いタイミングでしていただけた講演でした。連絡手段も兼ねてスマホを持たせましたが、友達も持っている子が多くびっくりしてしまいました。悪口のつもりはなくても、自分にだけ伝えられた内容を悪気なく他の人に伝えてしまうことの怖さを私たち大人も再認識させられました。子どもたちは、事例の様な立場になることもあると思うので、しっかり話をして改めて使い方を学べたらと感じました。」

「ゲーム脳というワードは聞いたことがありましたが、前頭葉への可逆的ダメージによるものとは初めて知りました。音量による耳へのダメージのことなど、身体的な負担やダメージについて、まず一番に気にかけていくというのは当たり前のことなのに、インターネットのリスクのことばかり懸念していたのでハッとになりました。細かいルールなど我が家は決めすぎかなと思っていましたが、今「他律」をしておくことが「自律」につながると聞き、これで良かったのだと思えました。」

～6年生～

「もし自分がスマホを持つようになったら、「悪口」「いじめ」「失言、失敗」をネットに書かないようにしたいです。そういうことはすぐに広まり、一人でも残していたら消えないから書いたらだめだと思いました。友達と連絡するようになったら、すぐに返信をしてもらいたくなると思うけど、自分のことばかり考えず、相手のことも考えたいと思いました。」

「ネットやSNSは、良い影響も悪い影響ももたらす気を付けて扱わないといけないものなのだと思います。先生が言われていた一度送った情報は、すぐ広まり消えることはないという言葉に強い説得力がありました。ネットやSNSを使わないことはできないけど、使うときは、使い方に気を付けないといけないと思います。」



また、講演会の後には引き渡し訓練を行いました。3年ぶりの訓練となり、教室での引き渡しを行いました。高学年からの引き渡し、階段の昇り降りの一方通行等のルールを守ってくださり迅速に行動して下さりありがとうございました。今回は教室で引き渡しを行いました。運動場での引き渡しも考えられると思います。「備えあれば患いなし」今後も1年に一度は訓練を行っていきたいと思いますのでご協力お願いいたします。